

令和元年度事業報告

1. 令和元年度事業概要報告書

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

令和元年度の国内農業は、平成30年12月30日発効のTPP11、31年2月1日発効の日欧EPAに続いて令和2年1月1日には日米貿易協定が発効し、日本農業の市場開放はかつてないほど急激に進んだ。今後、海外からの農産物輸入攻勢が強まることが予想され影響は避けられない状況となっている。また、日本経済では中国経済の減速や「米中貿易戦争」の影響を受けて輸出が低下、企業の生産活動の停滞が見られた。10月の消費税率引き上げで消費者マインドも低下の傾向となった。こうした中で、令和2年に入ると新型コロナウイルス感染症による影響が世界的に拡大し、学校閉鎖等で酪農では学校給食の生乳需要がなくなった。和牛においては、インバウンドの消滅、飲食店の営業自粛等で肥育農家の主な販売先だった外食産業や外国人観光客による消費及び輸出での需要が激減し、枝肉価格の大幅低落も相俟って肥育農家の経営を圧迫している。このような状況で子牛価格にも影響を及ぼして全国的に低下傾向にあり、さらに繁殖農家戸数も減少して和牛の生産基盤は危機的状況に曝されている。今後は、安定した和牛生産を持続していくためにも、より一層生産性に優れた優良雌牛を確実に地域内に保留し、子牛の死廃低減をさせつつ、将来に向けて和牛経営全体の安定を図らなければならない大事な時期となっている。

さて、和牛登録事業については、子牛登記頭数は31,292頭（前年度対比99.5%）、高等登録頭数は93頭（同98.9%）で、いずれもほぼ現状維持の傾向であった。基本・本原登録は、4,296頭（同101.10%）で、微増傾向であった。要因としては、県委託事業等を活用した講習会の中で生産性向上のために母牛更新の重要性を啓発したことで定期的な母牛の更新が図られている。また、家畜改良事業団とゲノミック育種価の取り扱い窓口を8月に開設し、生産農家の要望にいち早く対応できるようになった。しかし、一人の家畜人工授精師による血統不一致がかなりの頭数確認され、沖縄の和牛界において信頼を失うこととなり、大きな損失となったことは否めない事実である。今後は、沖縄県畜産振興公社より委託を受ける人工授精師システム事業を活用し2度とこのようなことが起きないように関係団体とも連携して対策を講じる計画である。

種豚については、種豚登録は110頭（同57.9%）、子豚登記は268頭（同68.3%）でいずれも減少している。要因としては、豚熱が令和2年1月に発生し、行動規制や発生した農場の種豚評価等の動員がありその対応に追われ登録ができない状況であった。今後は、豚熱も収束したことで防疫面に十分な注意を払いながら、次年度では、農家を巡回し登録事業の意義を伝え、登記・登録など啓発に努めていきたい。アグー豚証明頭数は101頭（同168%）で、増加要因としては上半期にアグー生産農家への登録啓発を実施したことで、登録に対する農家の一定の理解が得られ成果が出たと思われるので、次年度も同様に生産農場に対し登録を促していく。

乳牛については、血統登録は340頭（同82.9%）で、減少要因としては農家戸数の減少や、自動登録の減少及び県預託牧場の収容能力も限界にきていることなどが挙げられる。

山羊については、産子登録は31頭（同135%）で、出生確認も2,086頭（110%）と増加しており、山羊の登録に対する理解が着実に生産農家に浸透している事が伺える。

本会が取り扱う沖縄県及び一般社団法人家畜改良事業団の肉用牛精液等については、今年度は沖縄県約9千9百本、家畜改良事業団約2万本余の精液を斡旋し、人工授精師の需要に役立っている。

県、公社、関係団体等からの助成事業、委託事業については前年度同様で、事業の推進には積極的に取り込み沖縄県全体の家畜改良に寄与している。

次年度においても各関係機関との連携を強化し、本県の家畜改良・増殖に貢献する登録事業等の展開を推進し、会員農家へのサービス向上、農家の経営向上に貢献する。

2. 令和元年度事業実績

1. 家畜の登録、登記、検定

家畜改良増殖法により承認された各種畜の登録規程に基づき、次のとおり登録、登記、検定等を行った。

登録登記検定頭数				
種 畜	登録登記の種類	令和元年度実績	平成30年度実績	増 △減
乳 牛	血 統 登 録	3 4 0	4 1 0	△ 7 0
	移 動 証 明	1 1 0	1 3 3	△ 2 3
和 牛	高 等 登 録	9 3	9 4	△ 1
	本 原 登 録	1, 3 2 6	1, 3 7 8	△ 5 2
	基 本 登 録	2, 9 7 0	2, 8 6 1	1 0 9
	子 牛 登 記	3 1, 2 9 2	3 1, 4 4 7	△ 1 5 5
	血 統 証 明	2 9 0	2 9 0	0
種 豚	産 肉 検 定	0	2 6	△ 2 6
	種 豚 登 録	1 1 0	1 9 0	△ 8 0
	子 豚 登 記	2 6 8	3 9 2	△ 1 2 4
山 羊	産 子 登 録	3 1	2 3	8
	合 計	3 6, 8 3 0	3 7, 2 4 4	△ 4 1 4

2. 家畜改良振興事業

家畜改良対策の一環として家畜審査講習会、家畜人工授精師養成講習会への講師派遣、農林高校の家畜審査競技会の開催支援・講師派遣、農業大学校の育種改良講義の講師派遣、和牛改良組合、市町村、北部・中部・南部各地区及び県共進会への審査派遣（主な行事で記載）を行い、日常での農家指導等も行ってきた。

1) 肉用牛の家畜審査講習会

畜産共進会の審査技術の向上を目的として、家畜審査講習会を開催した。

○ 令和元年 7月12日 今帰仁村家畜市場 受講者数 45名

2) 沖縄県主催の家畜人工授精師(牛)及び家畜審査科目の講義等を担当し、生産現場における人材育成に協力した。

○ 令和元年 7月30日 県立農業大学校 受講者数 23名

3) 沖縄県農業大学校における家畜育種の一環として家畜の改良の講義を担当し、後継者の指導・人材育成に協力した。

○ 令和元年 6月11日 県立農業大学校 受講者数 10名

4) 沖縄県学校農業クラブ連盟における家畜審査競技会に審査委員として職員を派遣し、農業高校の生徒の技術向上を図るための指導を行った。

○ 令和元年 6月27日 県立南部農林高校 受講者数 25名

5) 和牛改良組合、市町村、北部・中部・南部各地区、県共進会へ審査委員を派遣し、種畜の審査・農家指導を行った。(主な処理事項に記載)

6) 県内の乳用牛の生産性向上のため体型データの収集と評価を行い、生産農家に乳用牛の改良及び経営改善指導等を行った。

○ 令和元年 7月3日～5日 調査酪農戸数 7戸 調査頭数 28頭

3. 肉用牛振興推進指導事業 (全国肉用牛振興基金協会共催事業)

竹富町黒島及び与那国町において、繁殖能力及び産肉性等について調査分析するとともに、繁殖雌牛の体型比較検討会及び研修会を行った。

○ 令和元年 12月 3日 与那国町製糖工場 受講者数 20名

○ 令和2年 1月29日 黒島家畜市場 受講者数 27名

合計 47名

4. 繁殖雌牛改良促進事業 (沖縄県委託事業)

県内基礎雌牛の選定と計画交配、地域の繁殖雌牛の改良促進、計画交配によって選定された雄子牛の産子調査及び産肉能力検定(直接法)候補牛の選定を行った。また、各改良組合において、地域の特徴を伸ばすことや、地域の問題点を課題に取り上げるとともに、飼養管理技術の向上を図るための研修会を実施した。

○ 令和元年 7月 2日 宮古家畜市場 受講者数 51名

○ 令和元年 7月 4日 八重山家畜市場 受講者数 24名

○ 令和元年 10月 7日 久米島家畜市場 受講者数 29名

○ 令和元年 10月 8日 南部家畜市場 受講者数 26名

○ 令和元年 10月 9日 今帰仁村家畜市場 受講者数 31名

○ 令和元年 10月 10日 伊江村家畜市場 受講者数 12名

合計 173名

5. 沖縄県優良肉用牛生産推進事業 (沖縄県畜産振興公社委託事業)

県内優良肉用牛生産基盤及び肉質向上推進のため県内生産農家に脂肪交雑の上位1,000番以内の母牛に優良種雄牛の交配シミュレーションを通して計画交配を推進させ、期待の期待、期待育種価などを送付して経営改善に資した。また、今年度より新たな情報として分娩間隔や初産月齢・分娩間隔育種価と言った種牛能力も併せて送付するとともに研修会や農家指導を行った。

○ 令和元年 9月13日 交配シミュレーション、推定育種価、期待、期待の期待育種価、分娩間隔、初産月齢・分娩間隔育種価 送付件数 600名

○ 令和2年 1月30日 交配シミュレーション、推定育種価、期待、期待の期待育種価、分娩間隔、初産月齢・分娩間隔育種価 送付件数 300名

合計 900名

6. 全国和牛能力共進会出品対策事業

第12回全国和牛能力共進会の第7、8区の出品のため採卵する雌牛の脂肪の質のゲノミック検査を家畜改良事業団をとおして検査を行い上位の牛を選抜した。その後、百合北、北百合平を交配させ受精卵を採取し、協力的な生産農家に対し移植を行った。

7. 家畜人工授精精液取扱事業

一般社団法人家畜改良事業団熊本種雄牛センター及び沖縄県畜産研究センターからの家畜人工授精精液は、下記の要望を斡旋し、家畜人工授精師の需要に応えた。

事業団取扱本数：黒毛和種精液 20,625本、乳牛精液80本 小計20,705本
沖縄県取扱本数：黒毛和種精液 9,919本

8. ゲノミック育種価優良雌牛保留事業（沖縄県畜産振興公社委託事業）

家畜改良事業団のゲノミック評価を活用して、ゲノミック育種価等の優秀な雌牛の保留促進と第12回全共鹿児島大会第4区に係る出品候補牛の選定を拠点産地を中心に行い、1頭8万円の保留対策を行った。

国頭村	： 4頭	うるま市	： 3頭	伊江村	： 2頭
今帰仁村	： 6頭	読谷村	： 2頭	久米島	： 1頭
宜野座村	： 1頭	沖縄市	： 1頭	宮古島市	： 4頭
金武町	： 1頭	八重瀬町	： 1頭	石垣市	： 7頭

計	12頭	7頭	14頭
			合計 33頭

9. おきなわ山羊改良基盤整備事業（沖縄県一括交付金活性化事業）

おきなわの山羊の生体重83kg、枝肉重量45kgを目標に生産するため、大型山羊の優良種畜の測定や選抜、選定を実施して、76頭の優良雌山羊を決定し、山羊農家の基盤整備を行った。

北部地区：21頭 中南部地区：39頭 宮古地区：2頭 八重山地区：14頭
合計 76頭

10. その他事業

- 沖縄県和牛改良組合連絡協議会に対し第12回全共鹿児島大会の出品区の説明や直接検定候補牛が選抜された組合及び分娩間隔上位3組合に対し組合活動資金として奨励金などの助成を行った。
- 沖縄県家畜人工授精師協会に対し和牛精液国外輸出禁止に対する啓発と県種雄牛の育種価情報提供を行った。また、家畜人工授精師協会の組織に対し運営助成を行った。
- 指定種豚場連絡協議会指定種豚場に対し純粋種豚の登記・登録料金に係る半額助成を行った。

3. 運営管理に関する事項

I. 会員の状況

今年度の会員数は、3,074名（前年度比97.0%）で、前年度から95名減少した。

		令和元年度	平成30年度	増△減
会 員	乳牛会員	36	38	△2
	和牛会員	2,765	2,848	△83
	種豚会員	16	15	1
	種馬山羊会員	257	266	△9
	団体賛助会員	0	2	△2
	計	3,074	3,169	△95

II. 主要会議等の開催

1. 定時総会

令和元年6月26日 沖縄県家畜改良協会1階会議室

報告事項

- 第1号報告 平成30年度事業報告
- 第2号報告 令和 元年度事業計画報告
- 第3号報告 令和 元年度収支予算報告

提出議案

- 第1号議案 平成30年度財務諸表の承認に関する件
- 第2号議案 令和 元年度会費の決定に関する件
- 第3号議案 令和 元年度役員報酬に関する件
- 第4号議案 付帯決議に関する件

その他 第12回全国和牛能力共進会について

2. 定時理事会

第1回 令和 元年6月6日 沖縄県家畜改良協会1階会議室

議案

- 1 平成30年度事業報告に関する件
- 2 平成30年度財務諸表の承認に関する件
- 3 勤務成績評価規程制定に関する件
- 4 定時総会の開催並びに提案する議案に関する件
- 5 付帯決議に関する件
- その他

業務執行報告

- (1) 第12回全国和牛能力共進会について

第2回 令和 元年10月23日 沖縄県家畜改良協会1階会議室
議案

- 1 家畜改良協会コンピューターシステム入れ替えについて
その他

業務執行報告

- I 職務の重要事項の処理状況について
 - 1) 協会における執行状況について
- II 職務の重要事項処理状況について
 - 1) 労基署立ち入り検査について
 - 2) 勤務評価導入の取り組み状況について
- III 月次（前期）決算状況について
 - 1) 令和元年4月～9月期の登記・登録事業の進捗状況について
 - 2) 令和元年4月～9月期の収支状況について
- IV 諸事業の進捗状況について
 - 1) 家畜改良事業団とのゲノミック評価契約について
 - 2) 第12回全国和牛能力共進会について

第3回 令和2年3月24日 沖縄県家畜改良協会1階会議室
議案

- 1 令和元年度補正予算について
- 2 令和2年度事業計画について
- 3 令和2年度収支予算について
- 4 付帯決議について

業務執行報告

- 1) 令和元年度登記・登録事業の進捗状況について
- 2) 令和元年度収支状況について
- 3) 久米島町における血統矛盾について
- 4) アグー純粋豚の保全対策について
- 5) 豚熱（CF S）発生農場及び防疫措置対応について
- 6) 山羊出生確認書の料金値上げについて

3. 監査

令和元年5月29日 沖縄県家畜改良協会1階会議室

平成30年度事業報告書、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書及び関連帳表等について監事の監査を受け、承認を得た。

4. 主な処理事項

年月日	処理事項
平成31年 4月 1日	参事職採用（金城寛信）
19日	中央審査委員会（京都：全和本部）
13日	肉用牛改良専門委員会
22日	三役調整会議
25日	第12回全国和牛能力共進会第1回推進協議会
令和元年 5月7日	おきなわ山羊事業に係る山羊選定（NZランド）（～13日）
8日	伊江村子牛共進会
9日	九州ブロック支部長会. 審査講習会（長崎県）（～10日）
14日	第12回全国和牛能力共進会第1回幹事会
21日	沖縄県畜産共進会協議会運営委員会
22日	第12回全国和牛能力共進会沖縄県協議会設立総会
27日	三役調整会議
28日	沖縄県畜産共進会協議会運営委員会、今帰仁和牛改良組合総会、
29日	決算監査、やんばる和牛改良組合総会
6月6日	第1回定時理事会（事業報告・決算、通常総会開催）
7日	和牛改良組合連絡協議会総会、第12回全共出品対策会議、中部和牛改良組合総会
11日	家畜育種講習会（農業大学校）
12日	糸満市・南部地区子牛共進会
14日	沖縄県畜産共進会協議会総会
17日	J A 中央会肉用牛生産振興協議会
21日	全国和牛登録協会総会
26日	家畜改良協会定時総会
27日	農林高校家畜審査競技会、糸満市和牛改良組合総会
28日	肉用牛家畜審査講習会（県、農協、市町村向）、実績報告、決算書の行政庁届出（電子申請）
7月 1日	高等登録及び雌牛改良促進事業実施（宮古地区、八重山地区～5日迄）
3日	乳用牛牛群体型調査（～5日）、大久保経営塾講習会
4日	うるま市子牛共進会
10日	肉用牛専門委員会
12日	肉用牛家畜育種講習会
16日	肉用牛改良協議会、山羊振興協議会
29日	ホル協主催九州ブロック研修会（鹿児島県）（～30日）
30日	肉用牛家畜人工授精師講習会（農業大学校）
8月 1日	全国和牛登録協会とのゲノミック共同研究調整会議、国頭村畜産共進会
2日	日人協九州地区ブロック会議、南部地区和牛改良組合総会
7日	今帰仁村畜産共進会
8日	金武町畜産共進会
9日	本部町畜産共進会
22日	宜野座村畜産共進会
23日	うるま市畜産共進会 沖縄県家畜人工授精師協会総会、中南支部家畜人工授精師協会総会
25日	名護市畜産まつり
26日	豊見城市畜産共進会
27日	金武町畜産共進会
28日	八重瀬町畜産共進会
29日	糸満市畜産共進会
31日	南城市畜産共進会、伊江村畜産共進会
9月 2日	宮古地区畜産共進会
4日	大久保経営塾講習会
5日	沖縄市畜産共進会
6日	九州枝肉共励会

年 月 日	処 理 事 項
9月 9日	三役調整会議
10日	労働基準監督署立ち入り調査、沖縄県畜産共進会協議会運営委員会、読谷村畜産共進会
13日	西原町畜産共進会（巡回審査）
22日	八重山郡畜産共進会
25日	南部地区畜産共進会
26日	北部地区畜産共進会
27日	中部地区畜産共進会
10月 1日	久米島町畜産共進会
4日	指定種豚場連絡協議会総会
7日	高等登録及び雌牛改良促進事業実施（11日迄）
11日	第45回沖縄県乳用牛部門畜産共進会
15日	三役調整会議
21日	肉用牛専門委員会
23日	第2回定時理事会
24日	第12回鹿児島全共に係る推進会議、肉用牛畜産振興協議会大会（JA会館）
29日	沖縄県畜産共進会枝肉部門
30日	労働基準監督署に是正報告書提出
11月 1日	沖縄県畜産共進会種畜部門、閉会式・褒章授与式（マリエールオークバイン）
15日	労務管理特別講習会（参事）福岡
20日	大久保経営塾講習会
24日	宜野湾市産業まつり
27日	社労士労務管理講習会（専務、参事、局長）
29日	「うちないうちの肉の日」キャンペーンイベント
12月 2日	地方審査委員認定講習会（鹿児島県）（～5日迄）
3日	肉用牛振興事業に係る肉用雌牛体型調査検討会（与那国）（4日迄）
6日	全国和牛登録協会支部長会（京都）
13日	やんばる・今帰仁合同子牛共進会、労働基準監督署による労務管理講習会（専務、局長）
18日	超音波検査技術実技研修会
令和2年 1月 8日	うるま市2農場にて豚熱発生（1、2例目）
10日	沖縄市1農場にて豚熱発生（3例目）
11日	沖縄市関連農場にて豚熱発生
15日	うるま市1農場にて豚熱発生（4例目）
23日	全国和牛登録協会支部長会議、産肉能力検定委員会（～26日）
24日	第12回全国和牛能力共進会第2回全国協議会
29日	肉用牛振興事業に係る肉用雌牛体型調査検討会（黒島）（30日迄）
2月 2日	沖縄市1農場にて豚熱発生（5例目）
13日	令和元年度現場後代検定調査会（14日迄）京都
14日	世界一のおいしいアグー会議
25日	うるま市1農場にて豚熱発生（6例目）
26日	久米島和牛改良組合役員との肉用牛血統不一致対策会議
3月 5日	久米島血統矛盾対策会議（県、JA、久米島和牛改良組合、JA久米島、本会）
11日	三役調整会議
12日	うるま市1農場にて豚熱発生（7例目）
16日	久米島における肉用牛血統不一致事案の緊急会議
18日	沖縄県畜産共進会運営協議会
24日	第3回定時理事会（予算補正、令和2年度事業計画・予算案、規則改正）、
26日	中部和牛改良組合子牛共進会、第1回沖縄県家畜人工授精師適正化会議
30日	畜産振興公社と来期事業調整会議 第2回沖縄県家畜人工授精師適正化会議
31日	令和2年度の事業計画、予算書の行政庁届出（電子申請）